

7か国語で話そう。ヒッポファミリークラブが贈る

0歳からOK! プレママも大歓迎!

参加無料・
子連れOK!
(参加・託児とも
要事前申込み)

子育て
応援!

親子で参加できる
わくわく

講演会

ワクワク

～親子で楽しむ☆世界のことば～

+わくわく ワークショップのお知らせ



多言語が飛び交う環境の中で、いろいろなことばを家族や仲間と自然に習得し、世界の人たちとの交流を楽しむヒッポファミリークラブ。大人も赤ちゃんのように、新しく出会ったことばを自然に話せるようになりたい! では赤ちゃんはどのようにことばが話せるようになっていくのだろうか?と始まった、赤ちゃん連れのママたち中心のおしゃべりの場『ベベフィールド』が各地で開催されています。子育てと多言語活動を共有するママたちは、ことばの習得に関して、大人の中にも赤ちゃんと同じ可能性があることも実感! ぜひ親子で気軽に遊びに来てください。

新常識👉

講演会

新常識👉

子育ては、多言語・多世代・多様性
ご家族みんなで!どなたでもご参加いただけます。

赤ちゃんは生まれた時から話してる!
未就学児、未就園児の親子向け

10月2日(日)

14:00~16:00
(受付13:45~)

10月3日(月)

10:30~12:30
(受付10:15~)

場所:ふれあい健康館(徳島市沖浜東2丁目16番)
後援:徳島県国際交流協会、徳島市教育委員会

子育て応援! 新常識👉 何歳からでも始められる多言語ライフ

親子で参加できるワークショップ!



10月4,11日(火)、10月7,14日(金)

場所:加茂コミセン
(10:00~12:00)

場所:渭北コミセン
(19:00~20:50)

お問い合わせ、申込み先(講演会、ワークショップ、とも)

Language Station
hippo
By L&L Incubated Hippo Family Club

一般財団法人
言語交流研究所
ヒッポファミリークラブ

お問い合わせ
お申し込み



0120-557-761

受付時間(平日)
10:00~16:00

<http://hfcw.jp> 広島市西区高須 2-2-19

①電話での直接のお申込み:090-2896-7148 または 088-612-9555(竹内)

②メールでのお申込み:t-takako@ma2.seikyou.ne.jp

(参加希望日、お名前、連絡先お電話番号、参加される大人の人数とお子様の人数および年齢をお書きください)

こんな講師がお話しします。



多言語子育てのスペシャリスト!



安福ゆかり (言語交流研究所 研究員 鎌倉市在住)

英語は苦手だけど、本当は海外旅行に行ったり、外国のお友達も欲しい。そんな夢を忘れかけていた頃ヒッポの活動に出会いました。ちょうど第1子を妊娠中だったこともあり、「赤ちゃんのように」ことばを習得するヒッポの活動に興味を持ち、生まれてくる子どもと一緒に、大人の自分も多言語の冒険にチャレンジしてみようと思いました。

大学生になった娘は中国、タイ、メキシコ、アメリカなど色々な国にもホームステイやインターンで出かけ、ことばも世界も広げ、今年の夏から言語学を学ぶため、アメリカの大学院に進学します。息子もロシアに高校留学し、ロシア語だけではなく、英語や他のことばも成長して帰ってきました。そんなヒッポの多言語の環境で育った子どもたちが今度は『多言語人間とは何か?』という問いの答えを見せ始めてくれています。多言語だからこそ見えた不思議な世界の謎を一緒に解いていきたいと思えます。

多言語で育てる豊かな心・コミュニケーション力

目の前にいるこの人と仲良くなりたい。
だから、その人の話すことばをもっとわかりたい。
そやって、ボクのことばは無限に広がる...

赤ちゃん世代

いろんな人が居て、いろんなことばが聞こえるよ。ななが楽しい。



幼児世代

うちにはいつもいろんな人が遊びに来るよ。
(うちの子には「外国人」という垣根は無いみたい。)
た木とでもすぐ仲良くなっちゃうんです。by ママ)



小学生世代

5年生の夏、一人でホームステイに行ったよ。ちよとホームシックにはなったけれど、身しかったし何も困らなかつた。(オムネ子産むわい産むわい by ママ)



中学生世代

アメリカへの一ヶ月のホームステイはボクにとって大冒険だったよ。英語も結構通じたよ。待っていてくれた家族や一途者に行った仲間と、今でもあの時の言語で盛り上がるんだ。



高校生世代

小さい頃から、ヒッポでいろんな国の人と出会い、世界中に友だちができた。一年間の高校留学ではことばはもちろんボクのじが育ったよ。'生きる力'が身に付いた!



お父さんやお母さん、社会人やシニアまで、様々な年代の方と一緒に楽しんでいます。

詳しくはホームページをご覧ください。検索は「ヒッポ西日本」 <http://hfcw.jp>

言語交流研究所・ヒッポファミリークラブとは

国や人種の違いを超えて、どんなことばを話す人ともコミュニケーションできるようになれば...。そんな思いから1981年、多言語(いくつものことば)を、自然習得(母語の習得のプロセス)するヒッポファミリークラブは誕生しました。

本来、人間誰もが「どんなことばでも」「いくつでも」話せるようになる自然のチカラを持っています。世界の半分以上の国では3つ以上のことばが話されています。ヒッポはそんな国々の「多言語の環境」の中で育った赤ちゃんがいつの間にか母語としていくつものことばを習得するのと同じプロセスで、家族や仲間たちと一緒に多言語を身につけていきます。

また、地域の国際化への一助として、講演会や、公立幼稚園・小中学校から依頼を受けた国際理解授業なども実施しています。

2016 TOPIC!!

東大・MIT(米国)・ヒッポファミリークラブによる共同研究「多言語の脳科学」がスタート!

東京大学(酒井邦嘉教授)、マサチューセッツ工科大学(スザンヌ・プリン教授)、言語交流研究所ヒッポファミリークラブは、2016年4月から「多言語の脳科学」をテーマに共同研究を始めました。

脳の働きに焦点をあて、MRIなどを用い、多言語の習得体験や多言語に触れた経験をすることで脳にどのような違いが現れるのかを明らかにし、言語獲得のメカニズムを解明することが目的です。今後の展開が楽しみです♪

